《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、
礼儀正しく思いやりのある児童
《体》心身ともに健康で、命を大切にする児童

せんだん

珠洲市立上戸小学校
学校だより　第703号
令和5年10月27日

読書の秋

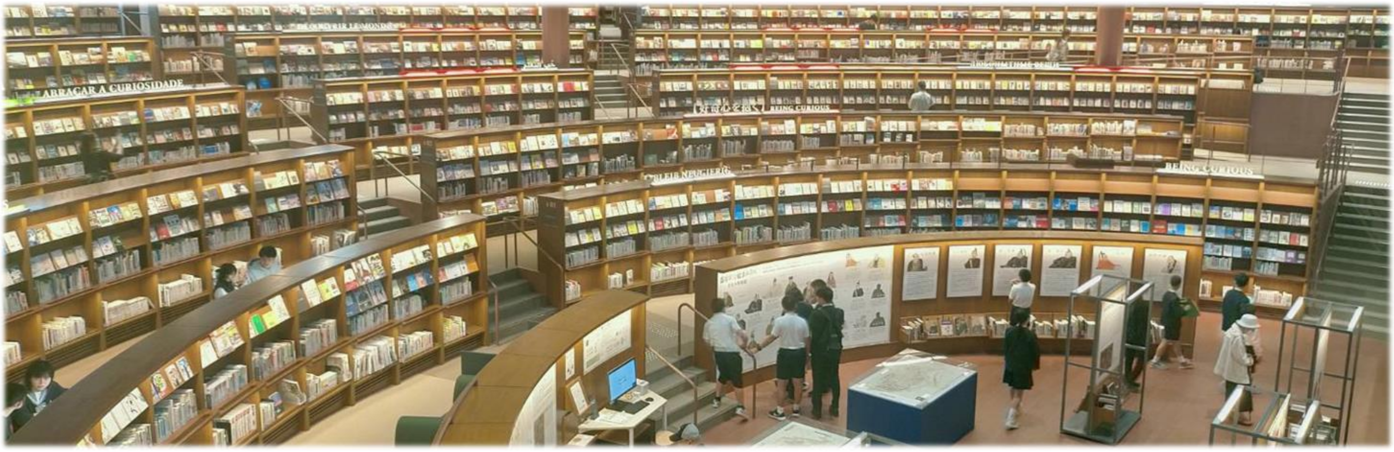
上戸小学校長　山岸　修

１０月に５・６年生と一緒に修学旅行に行った時、昨年移転新築された「石川県立図書館」を見学しました。図書館内部は階段状に円形フロアが広がっていました。開架冊数約３０万冊、閲覧席数約５００席に圧倒されました。世の中にはこんなに本があるのだ（当たり前ですが）。もっと読まなければ、という気持ちにさせられました。

自分が小学生のころは、おもしろいテレビも少なく、マンガの本も少なく、ゲーム機もなく、もっぱら外で友達と遊ぶことが多かったです。それでも、ひまでひまでしかたがないという時間が結構ありました。「本でも読んでみるか」と思う時間がある時代でした。ページ数の多い本を読めるようになることで、自分の成長を感じていたと思います。

読書の思い出と言えば、ある時期、学校の図書室の伝記を片っ端から読んだ記憶があります。そして、最も熱中したのが江戸川乱歩の「少年探偵団シリーズ」でした。小説の中の自分と同年代の少年たちの活躍にハラハラドキドキでした。「少年探偵団シリーズ」は学校の蔵書にはなく、月に一度、県の移動図書館「ともしび号」というマイクロバスが学校にやってきて、その中にいつも１、２冊はいっているのでした。毎月、バスが来ると飛び込むようにして乗り込み、お目当ての本を見つけるのが楽しみでした。借りた日は、待ちきれず、家まで読みながら歩いて帰ったほどでした。

石川県立図書館の中の様子（１０月５日　５・６年修学旅行）



今の小学生はどうなのかな、読書をするひまはあるのかな、と思います。

読書はとても大切な生きる力です。読書をすると学力が向上します。世の中にはいろいろな試験・テストがありますが、問題を読んで、解答を書くというテストが多いです。読書をたくさんするとたくさんの言葉を覚え、問題の意味・意図を理解する読解力が高まります。

わからないことは、本を読んで調べるのが学問の基本です。現在はインターネットでいろいろ調べることができますが、実はインターネットの情報は不確実なものが多いです。しかし、本は、誰が書いて、どこの会社が編集して出版したのかが書いてあります。ある程度の信頼性が担保されていると言えます。

読書をしていると、いろいろな見方や考え方に触れる事ができ、幅広い考え方ができるようにもなります。中には自分の悩みに答えてくれたり、自分の生き方を示したりするような本と出会うときもあります。読書量と年収が比例すると聞いたこともあります。

以上のようなメリットがある（まだまだたくさんある）ので読書指導というのは、全国どの学校でも力を入れています。もちろん、本校でも力を入れています。

日常に読書を取り入れて、人生を豊かなものにしていきましょう。

虫歯が０に！！

　令和５年１０月１日現在、上戸小学校では、虫歯が０になりました。虫歯治療率１００％です。夏休み前に、数人、未治療の児童がいたのですが、夏休み中に、治療が終わったのでした。
　実は、虫歯の治療が全員終わったというのは、この十数年上戸小学校では実現しておらず、記録が残っている平成１７年以来初めてということです。本当によかったです。

バス遠足・修学旅行

　１～４年生は９月２９日に、体験学習（バス遠足）へ行きました。初めに奥能登芸術祭の一つである上戸の柳田公園のキリンの親子を鑑賞しました。その後、能登空港・航空学園へ行き、最後は柳田植物公園で遊んだり昼食を食べたりし、満天星で月や星の学習もしました。
　５・６年生は１０月５・６日に直小の児童と一緒に修学旅行へ行きました。事前にオンライン交流を２回行っていたので、直小の５・６年生ともすぐに仲良くなりました。１日目はサイエンスヒルズ小松、ジェイバス、石川県立図書館を、２日目には兼六園、県立歴史博物館、ひがし茶屋街、近江町市場、金沢駅を巡りました。この２日間で、たくさんの思い出を作ることができました。

持久走大会にむけて

　持久走大会に向けての練習が始まりました。今年度の持久走大会に向けての取組のタイトルは「上戸っ子きんきゅうミッション～マラソンかいじゅうハシルンをたおせ！～」です。１０月２日から始まりましたが、一人一人が自分のペースで一生懸命走っています。２０日現在、すでにどの班もハシルンを倒してしまいました。当日は練習の成果を発揮してがんばってくれることでしょう。

避難訓練（地震・津波）

　１７日は、避難訓練がありました。地震の後、津波が来ることを想定した訓練で、高照寺さんまで小走りで避難する訓練です。距離にして約５００～６００ｍですが、避難開始から約１０分で全員、無事に避難をすることができました。

県児童生徒科学作品コンクール		
優秀賞	２年	荒木　美帆

おじいちゃん・おばあちゃん似顔絵コンクール		
銀賞	２年	荒木　美帆
銅賞	２年	三上　寛太
佳作	４年	谷内口優月

読書感想文コンクール		
市特選	６年	谷内　茉子
入選	１年	角野　晴隆
	２年	寺下　蓮輝
	３年	紺谷　洸斗
	４年	谷内口優月
	５年	家根　大翔

北国俳壇　１０月

秀作：	じきゅうそうあきのかぜふくたんぼみち	１年 吾郷友梨奈
	どんぐりが木からおちたよキャッチした	２年 吉森　心
	きりかぶにあやしいきのこはえてくる	６年 谷内　茉子
佳作：	くっきりとつきがでているまんげつだ	１年 角野　晴隆
	きりぎりす夜になくんだみみすます	３年 紺屋　洸斗
	草むらを歩くとばったとびでるよ	４年 三上　逢海
	夏まつりてん校した子に会ったんだ	５年 家根　大翔

１１月行事予定	
1日（水）	学校公開①授業参観・非行被害防止講座　学級懇談会　バザー準備
2日（木）	佐伯先生読み聞かせ
3日（金）	文化の日
5日（日）	上戸町文化祭　PTA バザー
6日（月）	学校保健委員会（5限）SC 来校
7日（火）	全校朝会
8日（水）	司書読み聞かせ（中）　委員会
9日（木）	ゴールデンタイム（2年生）
10 日（金）	PTA 安全指導
13 日（月）	薬物乱用防止教室（5･6年　6限）
15 日（水）	安全点検　器械運動交歓会（4年生）飯田小へ　司書読み聞かせ（高）
16 日（木）	佐伯先生読み聞かせ
17 日（金）	SDGs学習（3～6年）
20 日（月）	たんぽぽさん読み聞かせ 北國新聞社授業（5･6年） 家庭学習週間〔～27 日〕
23 日（木）	勤労感謝の日
28 日（火）	ミニトーク集会⑥
29 日（水）	司書読み聞かせ（中）
30 日（木）	ゴールデンタイム（1年） 学習ルールチェック

I年生　「バス遠足」

えんそくのおもいでは、プラネタリウムです。ほしがきれいでした。大三かくに、おりひめとひこぼしがいました。おべんとうがおいしかったです。（吾郷　友梨奈）

いちばんうれしかったことは、シートのうえでおべんとうをたべたことです。みんなでたべたから、おいしかったです。プラネタリウムでせいざをみました。（角　珠々葉）

えんそくのおもいでは、みんなでおべんとうをたべたことです。ウインナーとミートボールで、どんぐりになっていました。おにぎらずもおいしかったです。（三上　咲良）

ぼくは、プラネタリウムでほしをみて、きれいだなとおもいました。チコちゃん２はべんきょうになりました。ちきゅうのじゅうしょがおもしろかったです。（角野　晴隆）

こころにのこったことは、プラネタリウムです。せいざやチコちゃんにしかられる２をみたからです。空には、わたしのいてざもみえました。きれいでした。（柚　みつめ）

2年生

わたしが遠足で一番心にのこったのは、こうくう学園に行ったことです。りゆうは、しょう来のことを少し学べたからです。こうくう学園には、ひこうきの中と同じばしょがあって、とても気もちのよい空間でした。
（荒木　美帆）

わたしがバス遠足でいいなと思ったところは、げいじゅつさいのキリンのところです。わけは、土星があったり、天体ぼうえんきょうがあったりしたからです。こまかく分けられてすごいなと思いました。
（蝌　千珠子）

わたしが、遠足で一番心にのこったことは、プラネタリウムに行ったことです。わけは、あきの星空やあきに見られる星が見られたからです。ほかに、あきの夜の星空がきれいでかんどうしたからです。
（川端　純怜）

バス遠足で、心にのこったことは、みんなでごはんやおかしを食べておいしかったことです。あと、プラネタリウムで、星のことを学べてよかったです。チコちゃんの番組がおもしろかったです。（三上　寛太）

ぼくが、バス遠足で心にのこったことは、しょくぶつ公園でおべんとうを食べたことです。わけは、ママが作ってくれたおべんとうがおいしかったからです。ぼくが、一番好きなおかずは、からあげです。とても思い出になりました。（寺下　蓮輝）

バス遠足でうれしかったことは、プラネタリウムで、星と星ざを見たことです。やぎざやおひつじざ、うおざやみずがめざなどを見つけました。夜の空を見ててんびんざをさがしたいです。またこんども行きたいです。
（中野　煌有司）

わたしのバス遠足の思い出は、げいじゅつさいを見に行ったことです。キリンの赤ちゃんが、お母さんのおちちをのんでいるところが、すごくかわいかったからです。またバス遠足にみんなでなかよしに行きたいです。
（盛　初叶）

ぼくが、バス遠足で心にのこったのは、やなぎだしょくぶつ公園でしっぽとりをしたことです。わけは、しっぽをとられなかったし、いっぱいあそべたからです。またしっぽとりをしたいです。また行きたいです。
（吉森　心）

３・４年生

短作文「バス遠足」

バス遠足でプラネタリウムに行きました。わたしは、興味があったので行けてうれしかったです。植物公園では、はん遊びでしっぽとりとこおりおにをしました。また行きたいです。（吾郷　梨愛奈）

心にのこったことは、航空学園で飛行機やヘリコプターに乗ったりハンドルを動かしたりできたことです。理由は、飛行機に乗せてもらえて、飛行機を近くで見れたからです。（紺谷　洸斗）

わたしが心にのこったのは、芸術祭です。その作品は、N．S．ハーシャのなぜここにいるのだろうという作品です。作品は何回も見ていたけど、遠足で見たら特別に感じました。（加須屋　依里）

遠足で印象に残ったことが２つあります。１つ目は、台湾から来た飛行機を見れたことです。初めて見ました。２つ目は、はん遊びです。はんの仲が前よりもっと深まったのでこれからも仲をもっと深めたいです。
（三上　逢海）

わたしは、遠足でうれしかったことがあります。それは、柳田植物公園でお弁当を食べたことです。お弁当を食べる前から、みんなのお弁当の中は何だろうと気になっていたからです。また行きたいです。
（福田　彩蓮）

わたしは、遠足でおどろいたことがあります。ＣＡの人はみんな高い声を出すということです。低い声でも伝わるのになぜ高い声を出すのかなと思いました。調べてみたいなと思います。（谷内口　優月）

５・６年生

短作文「修学旅行」

修学旅行で兼六園に行ったことが特に楽しかったです。兼六園では知っていたこともあったけど、知らなかったこともあったから、歴史をくわしく知ることができたと思います。修学旅行を通してすばらしい思い出ができました。（家根　大翔）

修学旅行で楽しかったことはホテルにとまったことです 。理由は、UNO をしておもしろかったし、大浴場のお風呂に入って気持ちよかったからです。また、兼六園を見に行ったことも楽しかったです。兼六園の歴史をたくさん学べました。（徳力　海来）

自主プランでぼくが提案した「武右衛門」でお昼を食べたこと、そして、お店のふんいきや味を知ってもらえたことがよかったです。これでみんなが「武右衛門」のリピーターになってくれたらいいなと思います。卒業する前に楽しい思い出ができてよかったです。（油谷　友希）

一番楽しかったのはサイエンスヒルズ小松です。発電をしたり、ゲームをしたり、ロボットと触れ合ったりできたのがよかったです。そして、３Ｄシアターやマジックも見ることができました。この６年間で一番思い出に残る旅行でした。（初鳥　凪音）

金沢の街を歩くと、珠洲とは違ってビルがたくさんあり、すごいなと思いました。また、金沢駅の鼓門は間近で見るとすごく大きくて驚きました。それから家族へお土産も買いました。とても喜んでくれました。直小の人と仲良くなれたので、中学校へ行っても仲良くしたいです。（谷内　茉子）